

ふなばし メディカルタウン構想

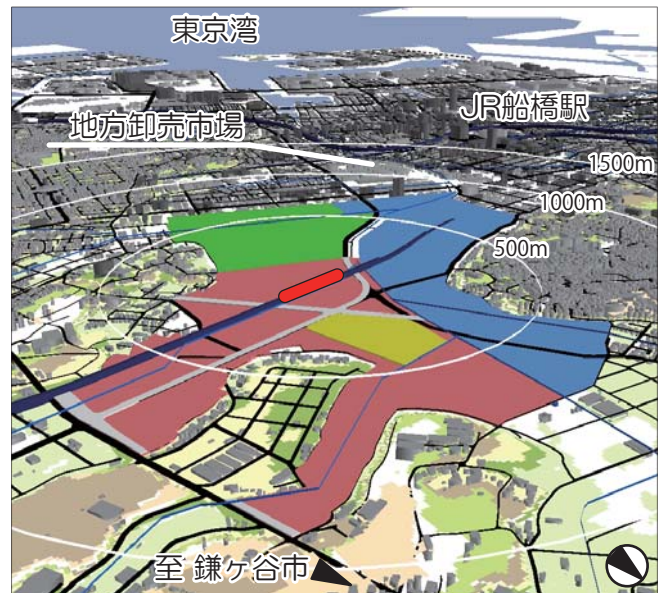
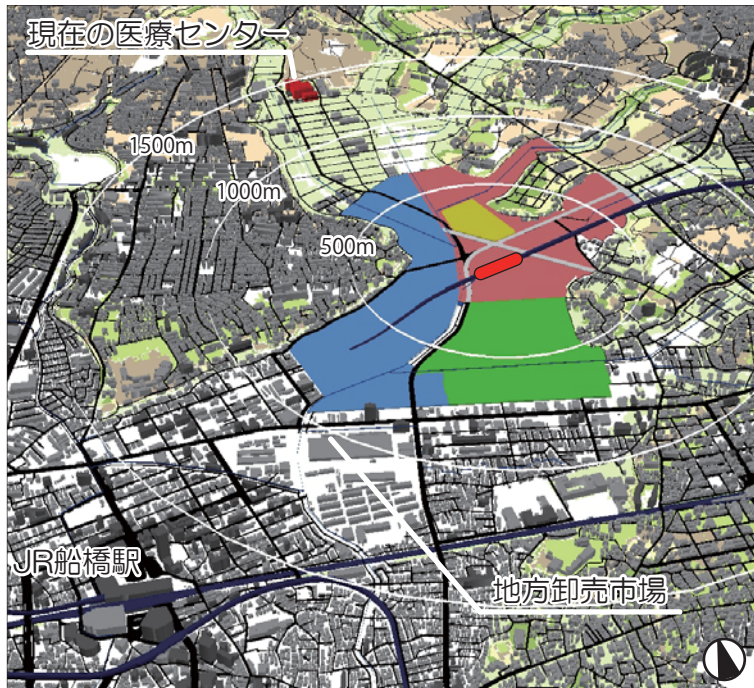
健康創造都市ふなばし
～ 進化し続けるまち ～



船橋市

海老川上流地区

海老川上流地区は、本市の中央部に位置し、中心市街地にも近く、東葉高速線が東西に走るという多くの地理的利点があります。また、海老川が北から南へ流れ、海老川調節池に隣接するなど、自然環境の豊かな地区でもあります。この地区に、医療センター移転や新駅誘致を核とした土地区画整理事業と地区計画等による新たなまちづくりを検討しています。



地形データ：平成27年12月現在
 ■ 建物（階数6階以上）
 ■ 建物（階数5階以下）
 ※地形の色はイメージ

- 海老川上流地区土地区画整理事業予定区域
- まちづくり手法検討区域
- 新駅予定地

- 医療センター移転予定地
- 海老川調節池
- 土地区画整理事業区域内
都市計画道路（一部整備済み）

健康寿命日本一を目指して

平成28年度に実施した全国20万人の高齢者を対象とした日本老年学的評価研究による「健康とくらしの調査2016(JAGES(ジェイジス))※1」では、調査に参加した全国39市町村の中で、本市は高齢者における身体状況を示す指標が非常に良いという結果が出ました。

この結果をさらに高め、健康寿命日本一を達成するために、本市の強みと弱みを分析し、予防医学の知見や健康的なまちづくりに関する指標※2を基にしたソフト・ハード両面でのまちづくりを進めていきます。

※1:健康長寿社会を目指した予防政策の科学的な基盤づくりを目標とした研究プロジェクト
※2:P14参照

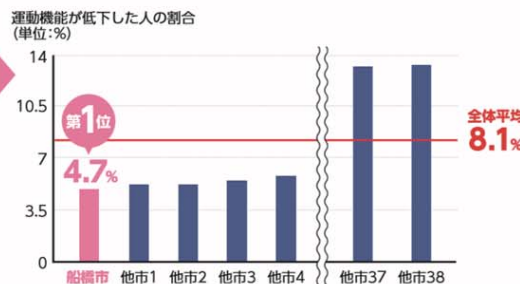
健康とくらしの調査2016(JAGES)

全国39市町村の中で、特に「運動機能低下者割合」で、その割合が最も低く1位になるとともに、総合的に見ても非常に良い結果であることがわかりました。これは、市民の皆さんが健康に対して高い意識を持っていることや、それを支える地域活動、医療や介護などに携わる関係団体の取り組みなどによるものであります。

良かった項目

- 「運動機能低下者割合」が低い
- 「虚弱者割合」が低い
- 「過去1年間に転んだ経験がある方の割合」が低い

運動機能低下者割合のグラフ



改善が必要な項目

- 「近所とのつながりがある者の割合」が低い
- 「ソーシャルキャピタル※(連帯感)」が低い

※直訳すると「社会関係資本」で、船橋市では「地域ネットワーク・信頼」の意味として使用

ふなばしメディカルタウン構想

ふなばしメディカルタウン構想とは、医療や健康をテーマとした新たなまちづくりの考え方をまとめたものです。健康維持や予防医学等の考え方を活かしたまちづくりを行い、また、常に新しい技術・情報が入る医療や健康を加えることで、「進化し続けるまち(地域)」を実現します。これにより、子育て世代や高齢者をはじめ、市民の皆さんが元気に暮らし続けられるとともに、市内外からこのまちを訪れる人も元気になる、「健康寿命日本一」を目指す本市の健康・医療の中核となるまちを目指します。

目指すまちづくり

ふなばしメディカルタウン構想の「まちづくり理念」と「まちづくりコンセプト」を定めました。また、「まちづくりキーワード」と「目指すまちの姿」をもとに、具体的な施策を検討していきます。

まちづくり理念

健康創造都市ふなばし～進化し続けるまち～

まちづくりコンセプト

- 自然との調和を図りながら、医療センターを移転しまちの中核にする
- 子育て世代や高齢者をはじめ市民が元気に暮らし続けられるよう、健康を意識できるまちにする
- 訪れた人が楽しみながら健康になれるまちにする



まちづくりキーワード

健康な心 ～人がふれ合うまち～

健康につながる都市環境
～環境を大切にするまち～

健康な身体 ～身体を動かしたくなるまち～

目指すまちの姿

- 1 健康意識の高揚
- 2 コミュニティ活動の活性化
- 3 医療の充実
- 4 自然との調和
- 5 公共交通利用環境の向上
- 6 身体活動の促進

次頁より、「目指すまちの姿」ごとに、その内容と「目指すまちづくり方針」、「導入を目指す施策」等をご紹介します。

健康意識の高揚

まちづくりの
キーワード

健康な心 - 人がふれ合うまち -

健康への「気づき」が健康への第一歩です。

健康情報を蓄積し、新たな健康活動を提案・発信することにより、健康意識が高まるまちにします。

目指すまちづくり方針

導入を目指す施策

予防医学的な
健康情報の提供

- ・ヘルスチェック
- ・健康相談、健康教室

健康的な
ライフスタイルの発信

- ・健康ポイント
- ・オーガニックヘルシーレストラン

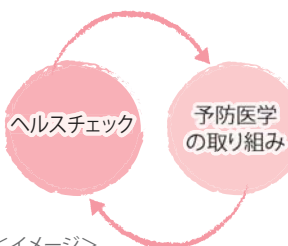
導入を目指す施策

ヘルスチェック

健康相談、健康教室

予防医学とヘルスチェックが相互に連携し、高め合うことにより、市民の健康維持を図ります。

また、予防医学に基づき楽しみながらできる健康づくりや介護予防ができる取り組みにより、健康寿命日本一のまちを目指します。



<イメージ>
相互に高め合う
ヘルスチェックと予防医学の取り組み

健康ポイント

健康づくりの活動拠点とします。また、健康状態が見える化できる計測スポットなどにより、より楽しく健康づくりが続けられるまちを目指します。



楽しくお得に健康に♪

健康寿命日本一



<イメージ>
予防医学に基づく
健康づくりや介護予防



ウォーキングや体操等の活動に対してさまざまな特典が得られる健康ポイント

<事例>
船橋市の健康ポイント
専用端末「あるこう!かざすくん」

※ふなばし健やかプラン 21
マスコットキャラクター「すこちゃん」

施策の連携



<イメージ> 施策の相互連携

メディカルタウンで実施される各種施策は、さまざまな形で相互に連携を図り、他では体験できない、健康意識が自然と高まるまちを目指します。

オーガニックヘルシーレストラン

オーガニックメニューや本市産の新鮮な食材を使った健康増進メニューを提供し、美味しく健康な身体づくりができるまちを目指します。



<事例> 船橋のにんじん



<イメージ> オーガニックメニュー

コミュニティ活動の活性化

まちづくりの
キーワード

健康な心 - 人がふれ合うまち -

人との交流や社会参加が生活を豊かにし、心と身体に良い影響を与えます。
交流やつながりが生まれるまちにします。

目指すまちづくり方針

導入を目指す施策

大学との連携

・大学活動拠点

人とのつながり

・イベント広場(屋内・屋外・水辺空間等)
・憩いのサロン

導入を目指す施策

イベント広場 (屋内・屋外・水辺空間等)

音楽・スポーツ・祭典等、さまざまな用途・ニーズに対応したイベント広場により、まちに活気を与えるとともに、楽しみながら交流が促進されるまちを目指します。



<事例> 豊島区 南池袋公園

さまざまな催し物により、
人との交流が生まれる
イベント広場

健康相談だけでなく、
会話やコーヒーなどの楽しみを加えた、
心も身体も癒やされる事業

憩いのサロン

社会活動拠点や地域住民の交流拠点とし、人と人の
つながりが強くなるまちを目指します。



<事例> 柏市 柏の葉アーバンデザインセンター
出典『柏の葉アーバンデザインセンター HP』

地域のことを楽しみながら
情報交換したり議論をする
憩いのサロン

大学活動拠点

大学と地域課題を共有し、地域再生・活性の拠点とし、
多世代が交流する活気あるまちを目指します。



<事例> 千葉市 千葉大学健康屋台®
出典『千葉大学健康屋台 HP』

医療の充実

まちづくりの
キーワード

健康につながる都市環境 - 環境を大切にすまち -

高度医療の充実を図り、質の高い医療を提供できるまちにします。
誰にとっても暮らしやすいまちにします。

目指すまちづくり方針

導入を目指す施策

医療センターの移転

- ・医療センター機能のさらなる充実
- ・地域に開かれた医療センター

人材の育成

- ・医療系、介護系専門学校の誘致検討

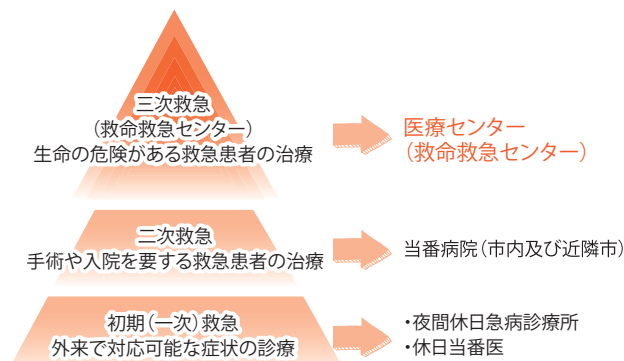
新たな研究

- ・医療系大学、研究機関の誘致検討

充実したリハビリテーションの提供

- ・リハビリテーション病院との連携

本市の医療体制



<イメージ>本市における救急医療体制

それぞれの医療機関が、役割分担しながら、24時間365日切れ目のない医療サービスを提供する体制を整え、市民の生命と健康を守っています。

導入を目指す施策

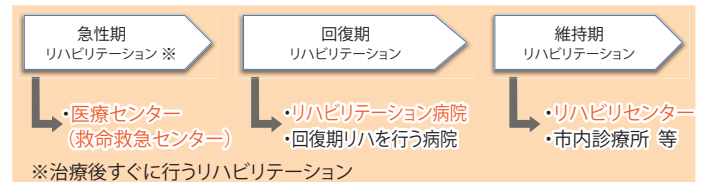
地域に開かれた医療センター

メディカルタウンの中核施設として、医療分野に加えて介護分野に関する手続きや、保健分野に関する相談等が行える窓口の設置を検討します。

また、地域医療支援病院として、地域の医療機関等と密接に連携、協力するとともに、医療や健康をテーマとした市民公開講座を開催します。

リハビリテーション病院との連携

密な連携による切れ目のないリハビリテーションを提供します。



<イメージ>本市における地域リハビリテーションの流れ

医療センター機能のさらなる充実

最新治療や高度化する医療技術に対応し、診療科目をさらに充実させるとともに、手術室やICU(集中強化治療室)などのハード面の充実を図っていくことで、地域医療をリードし、市民の安心の確保に寄与します。

医療系、介護系専門学校の誘致検討

医療系大学、研究機関の誘致検討

最先端技術や知識により、まちに常に新しい考えが取り入れられるとともに、そこに通う人の流れが活気を生み出すまちを検討します。

自然との調和

まちづくりの
キーワード

健康につながる都市環境 - 環境を大切にすまち -

自然にふれあうことは、心と身体に安らぎを与えます。
都市と自然が共存したまちにします。

目指すまちづくり方針

導入を目指す施策

海老川調節池上部利用との一体化

自然環境の維持

- ・多目的広場、運動広場
- ・川沿い空間との一体化
(ジョギングロード・自転車走行空間・歩行空間等)

- ・憩いの水辺空間
- ・みどりのまちづくり

導入を目指す施策

憩いの水辺空間

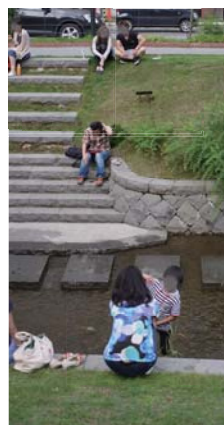
市民の憩いの場となり、かつ、生き物にも配慮した水辺空間の創出により、自然と親しむことができるまちを目指します。

水面まで降りられる
親水空間

まちに潤いを与える
水を感じられる散歩道



<事例>船橋市 坪井近隣公園



<事例>
札幌市 創成川公園



<事例>船橋市 坪井せせらぎの道



<事例>
柏市 Aqua Terrace

調節池の上部を利用した
憩いの空間

みどりのまちづくり



<事例>佐倉市 染井野地区

地区計画等のまちづくりルールを活用した、緑があふれる歩いて楽しいまちを目指します。

歩行者に潤いを与える
緑のネットワーク

調整池を活用した
憩いの親水空間

公共交通利用環境の向上

まちづくりの
キーワード

健康な身体 - 身体を動かしたくなるまち -

外出することは、歩くことや人との交流を生み出します。
公共交通の利便性を高めることにより、より外出したくなるまちにします。

目指すまちづくり方針

公共交通機関の利便性向上

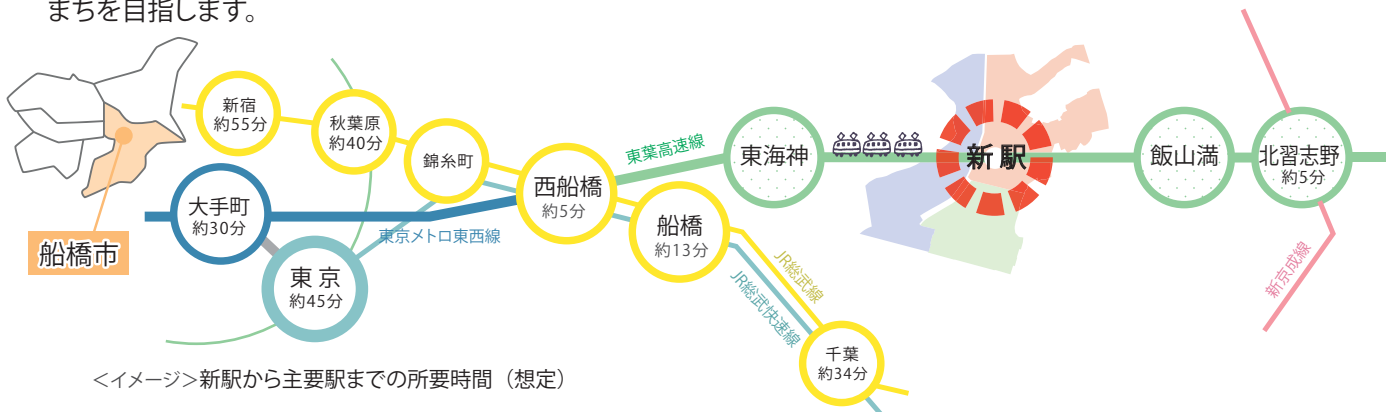
導入を目指す施策

- ・東葉高速線の新駅誘致
- ・利便性の高い駅前広場

導入を目指す施策

東葉高速線の新駅誘致

東葉高速線の新駅を誘致し、ここに暮らす人にも訪れる人にとっても利便性の高いまちを目指します。
また、海老川上流地区全域が利便性が高いとされる駅から1,000m圏域に包含され、歩いて暮らすことができるまちを目指します。



利便性の高い駅前広場

駅前広場は、ここに暮らす人にも訪れる人にとってもまちの顔となるため、利便性が高く魅力的な空間の形成を目指します。



<事例>柏市 柏の葉キャンパス駅前広場



<事例>北海道 岩見沢駅前広場

四季を感じることができる
緑豊かな駅前広場

シンボルツリーや芝により、
公園的要素も備えた市民からも
愛される駅前広場

身体活動の促進

まちづくりの
キーワード

健康な身体 - 身体を動かしたくなるまち -

身体を動かすことは健康増進や生活習慣病、認知症予防に効果的とされています。歩行や運動をしやすい環境を整えることにより、身体活動を促進するまちにします。

目指すまちづくり方針

導入を目指す施策

歩行空間の形成

- ・歩行者優先の道路づくり
- ・歩いて楽しい施設サイン
- ・店の活気が溢れる道路環境づくり

身体活動を促す空間の形成

- ・自転車優先の道路づくり
- ・健康遊具

導入を目指す施策

歩行者優先の道路づくり

バリアフリー化や休憩場所の設置、車の流入・速度の抑制等、歩行者優先の道路づくりを行い、歩行意欲が高まるまちを目指します。



<事例>神戸市 三宮周辺地区
出典『神戸市 HP』

人優先の魅力的な歩行空間



<事例>船橋市 ふなばし森のシティ

まちを演出し、夜も歩きやすい照明



<事例>船橋市 ふなばし森のシティ

高齢者や車いすの方にもやさしい、強い陽射や雨を防ぐルーフ（庇）による歩行空間

自転車優先の道路づくり



<事例>松山市 ローブウェイ街

連続した自転車空間を創出し、自転車優先の道路づくりを行い、身体活動の高まるまちを目指します。

2車線から1車線に変更し、安全安心な自転車走行空間を創出

店の活気が溢れる道路環境づくり

道路に面したカフェや店舗などにより、歩行空間の活気が高まることで、外出機会の高まるまちを目指します。



<事例>柏市 柏の葉

< 参考 >

先進的・魅力的なまちづくり

前頁まで、海老川上流地区で
「導入を目指す施策」等をご紹介してきました。

ここからは、本市や他の都市で行っている
先進的・魅力的なまちづくりの事例をご紹介します。

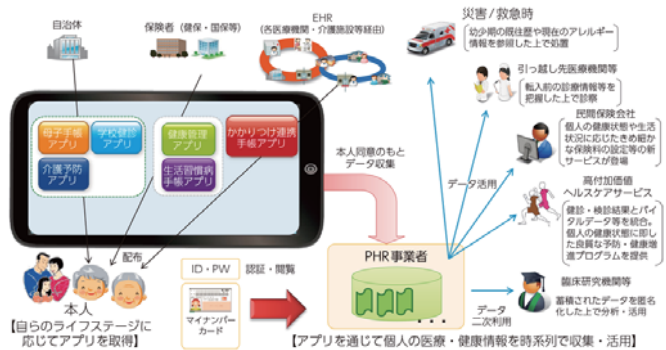
海老川上流地区では、このような事例も
参考にしながら、まちづくりを検討していきます。

健康意識の高揚

ICTを活用した健康情報の共有化

自身の健康情報を一元化するアプリ等の活用により、家族、医療機関、介護事業所などと情報の共有を図り、健康情報や医療情報の提供、健康増進効果が図られるまちづくり

先進事例：神戸市、三鷹市



<イメージ>
総務省「医療・介護・健康分野におけるICT利活用の推進」
個人の健康情報（PHR）利活用モデル

出典『総務省HP』

総合的・戦略的なヘルスプロモーション

ヘルシーな食生活をうたう自然志向の飲食店、自然志向のライフスタイルに接することのできる商業施設の誘致を積極的に行い、魅力を高めたまちづくり

先進事例：足立区



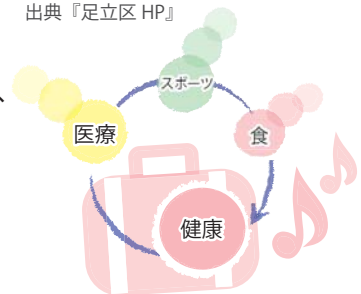
<事例>
足立区糖尿病対策アクションプランを象徴するロゴ
出典『足立区HP』

都市型ウェルネスツーリズム

健康・医療・スポーツ・食・観光などを結び付けた企画により、楽しみながら健康になることができる旅ができるまちづくり

※海老川上流地区は都心からも近く利便性が高いまちであるため、日帰りでの楽しい健康プランによる魅力的なまちになる可能性があります。

先進事例：沖縄県



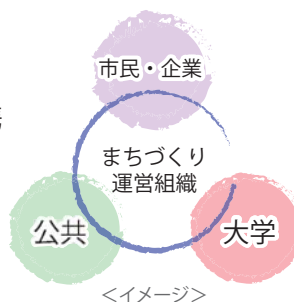
<イメージ>都市型ウェルネスツーリズム

コミュニティ活動の活性化

まちづくり運営組織

公共、市民・企業（民）、大学が連携したまちづくり運営組織による、魅力的で持続可能なまちづくり

先進事例：柏市



<イメージ>



<事例>
柏市 柏の葉アーバンデザインセンター
出典『柏の葉アーバンデザインセンターHP』

医療の充実

医療モール（診療所・歯科診療所・薬局等）

徒歩圏内に、診療所・歯科診療所や薬局がある、便利で安心なまちづくり

先進事例：佐倉市



<事例>佐倉市 ユーカリが丘診療所が集まり、地域住民に利便性と安心を与える医療モール

在宅療養支援診療所

地域包括ケアの核となる在宅医療の推進に必要な在宅療養診療所が身近にある、安心して暮らせるまちづくり

先進事例：秋田県、栃木県

専門的な医療機関と「かかりつけ医」「かかりつけ歯科医」「かかりつけ薬剤師・薬局」との連携

専門的な治療を行う医療機関と、かかりつけ医等が連携した安心して暮らせるまちづくり

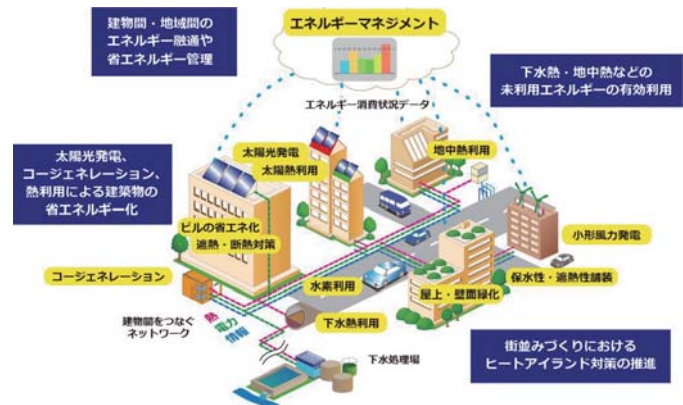
先進事例：埼玉県、岡山県、島根県

自然との調和

エネルギーマネジメント

エネルギー効率を向上させた環境にやさしいまちづくり

先進事例：船橋市 森のシティ



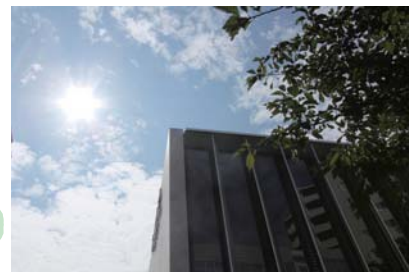
<イメージ>船橋市再生可能エネルギー等導入方針
面整備におけるスマートエネルギー技術の導入

建物、まちの省エネルギー化

環境に配慮したリソース、リサイクル等が積極的なまちづくりや、建設から解体するまでのトータルで環境負荷の少ない建物づくり

先進事例：千葉市

年間を通したエネルギーの出入りをプラスにした建築



<事例>千葉市 環境に配慮した建築

新たな移動手段

（コミュニティサイクル、電気自動車、カーシェアリング等）

環境負荷が高い自動車に依存した生活スタイルから、CO₂排出を抑制した環境にやさしいまちづくり

先進事例：東京都、柏市 柏の葉



<イメージ>カーシェアリング

公共交通利用環境の向上

バス利用環境の向上

公共交通機関の運行状況をわかりやすく、正確に情報提供することにより、バス利用者の利便性を高めたまちづくり

先進事例：松山市

高架下空間の活用

まちを分断しがちな高架下空間を有効活用することにより、魅力を増したまちづくり

先進事例：目黒区

人の流れを生み出した
明るく活気のある魅力的な
高架下空間



<事例>目黒区 東急東横線中目黒駅高架下

身体活動の促進

まちをつなぐ横断デッキ

複数街区を有機的につなぐデッキにより、歩行者が主役の気持ちの良い歩行空間を提供するまちづくり

先進事例：世田谷区

分断された複数街区を
有機的につなぐ横断デッキ



<事例>世田谷区 東急田園都市線・大井町線
二子玉川駅周辺まちづくり

統一感のある景観

景観形成に関するルールを定め、デザインや色彩の統一を図ることにより、歩いていて気持ちの良い歩行空間のあるまちづくり

先進事例：千葉市

歩行意欲を高める
景観の良い歩行空間



<事例>千葉市 幕張ベイタウン

身体活動を促す「建築・都市デザイン」

建築や都市デザインの工夫により、日常的な身体活動を促し、健康増進を図るまちづくり

先進事例：札幌市

歩行や人の活動を
自然と生み出す建築計画



<事例>札幌市 人の流れと活動を生み出す建築

運動施設、運動サポート施設

予防医学に基づいたプログラムなどを実施するフィットネスジム、まちの中のロッカールームやシャワールームなどを備えた運動サポート施設等により、健康増進を図るまちづくり

先進事例：柏市 柏の葉

健康的なまちづくりに関する指標

活力ある健康的なまちづくりを実現するためには、計画段階から客観的な評価基準を基に、将来を見据えたまちづくりを行う必要があります。ここでは、健康的なまちづくりに関する指標をご紹介します。

エスディーゼス

SDGs (持続可能な開発目標)

2015年の国連サミットにて全会一致で採択された、2030年に向けて世界が合意した国際社会全体の持続可能な開発目標。

日本においても2017年に閣議決定された「まち・ひと・しごとと基本方針2017」により、「環境未来都市」構想のさらなる発展に向けて、地方公共団体におけるSDGs達成に向けた取組を促進するための施策を検討し、方向性を取りまとめることとなっています。



SDGs (持続可能な開発目標) ロゴ

出典『外務省 HP』

エイジフレンドリーシティ

Age Friendly City (高齢者にやさしい都市)

人々の健康な高齢化を促すための地域の環境づくりの必要性から生まれた、WHO (世界保健機関) が提唱している高齢者に優しい都市環境づくりの理念。

エコカルティエ認証 (環境配慮型地区認証)

フランス住宅・持続的居住省から、持続可能なまちづくりに係る模範的な事業に与えられる認証ラベル。

フランス国外の都市では、「ふなばし森のシティ」が世界で初めて認証を取得しました。



エコカルティエ認証ラベル

出典『在日フランス大使館 HP』

アクティブ・デザイン・ガイドライン

ニューヨーク市が肥満や健康問題を改善するために取り入れた、都市環境の中で身体活動を活発にするためのガイドライン。

建築(階段利用を促すサイネージ設置、運動サポート機能施設の建築等)や都市デザイン(道路の接続性向上、土地の多様性向上等)の工夫により、日常的な身体活動量の増加を促し、住民の健康増進を図る指標を示しています。



アクティブ・デザイン・ガイドライン

出典『ニューヨーク市 HP』

千葉大学との連携



CHIBA UNIVERSITY

船橋市



「ふなばしメディカルタウン構想」は、健康と医療をコンセプトとした新しいまちづくりを実現するため、包括的な連携協定を締結している千葉大学の持つ、健康維持や予防医学等に関する知見を参考に策定しました。

ふなばしメディカルタウン構想

発行日	平成 30 年 9 月
発行	船橋市
編集	企画財政部政策企画課
郵便番号	273-8501
住所	船橋市湊町 2 丁目 10 番 25 号
TEL	047-436-2932
FAX	047-436-2058
E-mail	seisaku@city.funabashi.lg.jp